



# 池袋図書館 月刊情報誌

# ふくろう通信

2017年10月

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 ☺	5	6	7 ☀
8	9	10	11	12	13	14 🎵
15	16	17	18	19	20	21 ☀
22	23	24	25	26	27	28 🎵
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1 ☺	2	3	4 ☀
5	6	7	8	9	10	11 🎵
12	13	14	15 🎵	16	17	18
19 🎵	20	21	22	23	24	25 🎵
26	27	28	29	30		

- ☀ マークのついている日はたんぼおはなしかいです。(午後2:30から2階ワークルームにて)
- ☺ マークのついている日はあかちゃんおはなしかいです。(午前11:00から2階ワークルームにて)
- 🎵 マークのついている日は工作会・スペシャルイベントがあります。(詳細は、次のページへ)

## 豊島区立池袋図書館

〒171-0014 豊島区池袋3-29-10

☎03-3985-7981

### ●開館時間●

平日 午前9:00～午後8:00

土・日・祝日 午前9:00～午後6:00

### ●休館日● (第1月曜日・第4金曜日)

【10月】2日(月) 27日(金)

【11月】6日(月) 24日(金)



# 今月のめだま



## \*池袋図書館の秋！\*

今月の池袋図書館でのおすすめの催し物のご案内です！  
お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

### ★たんぽぽこうさく会★

10月14日(土)  
午後2:30から3:30  
2階ワークルーム  
もうしこみはいりません。

か  
い

### 【たんぽぽこうさく会】

- ・2017年10月14日(土)
- ・午後2時30分から午後3時30分まで
- ・いけぶくろとしょかん 2階ワークルーム

ふくろうへんしん  
かめん  
仮面をつくるよ！

(おかけはりません)  
いけぶくろとしょかん  
03-3985-7981

か  
い

### ぬいぐるみおとまり会

お気に入りのぬいぐるみとっしょに、おはなし会に参加しませんか？  
その後、ぬいぐるみだけ図書館におとまりします。  
ぬいぐるみが、夜の図書館で何をするのはお楽しみに♪

日 時：平成29年10月28日(土)  
午後2時30分から午後3時30分まで  
※ぬいぐるみ返却10月29日(日)午後1時から

場 所：池袋図書館 2階ワークルーム

入 数：20名まで

参加費：無料

申し込み：10月14日(土)のたんぽぽおはなし会終了後より  
受付開始！

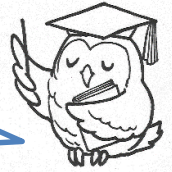
池袋図書館 03-3895-7981

### ★ぬいぐるみおとまり会★

10月28日(土)  
午後2:30から3:30  
2階ワークルーム  
もうしこみはいりません。



# ふくろう博士の 今月の調べてみよう！



## オリンピックについて調べてみよう！

\*10月9日は体育の日！スポーツの秋！

ということでオリンピックについて調べてみませんか？

### 1. オリンピックを知る

- ・『オリンピック・パラリンピック学習本 高等学校編』東京都教育庁指導企画【Y 780 オ】（小、中学校編もごさいます。）
- ・『すごいぞ！オリンピックパラリンピックの大記録』講談社【780】
- ・『写真で見るオリンピック大百科 6』ポプラ社【780】

### 2. オリンピック選手を知ろう

- ・『夢をかなえる』澤 穂希 徳間書店【Y783 サ】
- ・『前略、がんばっているみんなへ-キタジマくんからのメッセージ-』北島康介 ベースボール・マガジン社【785】
- ・『わたしはあきらめない』国松俊英 PHP研究所【JN ク】

### 3. オリンピックを楽しむ

- ・『スポーツボランティア読本』二宮雅也 悠光堂【780.1 ニ】
- ・『TOKYOオリンピック物語』野地秩嘉 小学館【780.6 ノ】
- ・『自由すぎるオリンピック観戦術』フモフモ編集長 ぱる出版【780.6 フ】

## 豊島区で誕生した『赤い鳥』

『赤い鳥』は、1018年（大正7年）、主幹・鈴木三重吉の手により豊島区目白で誕生しました。童話・童謡・詩を扱った本格的な児童文芸誌で、北原白秋、芥川龍之介、菊池寛らそうそうたる文芸人が関わり、また新美南吉、坪田譲治など現代児童文学の礎となる作家を輩出しました。来年がちょうど創刊100年となることで、児童文学界ではさまざまな記念行事が予定されています。

そこで今回は、『赤い鳥』に関する資料をご紹介します。

『赤い鳥』（復刻版）通巻1号～196号 鈴木三重吉／主幹 日本近代文学館

『赤い鳥』と鈴木三重吉 赤い鳥の会／編 小峰書店

赤い鳥翔んだー鈴木すずと父三重吉ー 脇坂るみ／著 小峰書店

「赤い鳥」の時代ー大正の児童文学ー 桑原三郎／著 慶応通信

子ども観の近代ー『赤い鳥』と「童心」の理想ー 河原和枝／著 中央公論社

こどもの再発見ー豊島の児童文化運動と新学校ー 豊島区立郷土資料館編

## きょうかしょほんよ 教科書本を読もう！

### 『アンジュール』 ガブリエル・バンサン／作

ねんせい こくご けいさい  
—5年生 国語 掲載—

文字なし絵本はお好きですか。文字がないことで内容が限定されないため、より個人的な世界を堪能できます。例えば、ディヴィット・ウィズナーはかなり複雑なお話でも文字なし絵本でユーモアを交えて魅せてくれます。

さて今回取り上げる本は、ベルギー生まれの画家・絵本作家ガブリエル・バンサンの代表作の1冊。画家として活躍していた彼女が絵本を出版するのは50代に入ってからです。10代の美術学校時代に日本の水墨画に影響を受けたという彼女は、この作品で、余白を大胆に使い、卓越したデッサン力による、ゆるぎない筆致のみで悲しい犬の物語を綴ります。迫力のある線と想像力を刺激する空白の魔力に導かれ、私たちはいつしか、風、空の色、犬の熱い息をも感じるようになるでしょう。さあ、あなたも孤独な犬の魂のふるえを、その手で、目で感じてみませんか。

指定管理者：(株)図書館流通センター